事例No.	2445
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	特定非営利活動法人越後妻有里山協働機構

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・観光 ・地域運営組織

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

都市と地域の協働で行う、アートによる地域活性化「『大地の芸術祭』の里」

出典

平成29年度優良事例表彰一覧

特定非営利活動法人　越後妻有里山協働機構（えちごつまりさとやまきょうどうきこう）

総務大臣賞

都市と地域の協働で行う、アートによる地域活性化
「『大地の芸術祭』の里」



「鉢＆田島征三・絵本と木の実の美術館」。越後妻有には廃校や空き家を再生・活用した作品施設がいくつもある。

事例の概要



雪国体験と郷土料理を楽しむ「雪見御膳ツアー」。参加者をもてなす地元のお母さん。

周囲を山に囲まれた日本有数の豪雪地である当地域は、他の中山間地域と同様に過疎･高齢化が著しく、空家や廃校が増えるなど、集落のコミュニティの活力の低下が大きな課題になっていた。

この課題に対し、地域の資源や魅力を再発見することから地域活性化の手懸かりを掴み、地域外の人々とともに協働することにより自立する地域を目指すため、里山を舞台とした国際展「大地の芸術祭」を開催した。これをきっかけに空家・廃校を活用・再生した美術館・レストラン・宿泊施設の運営や、担い手のいない棚田の保全活動、グッズ開発などに集落や地元企業とともに取り組むことで、地域の自立をめざした活動を行っている。アートプログラムや棚田保全活動を通して、都市と地域が協働することで、総合的に地域の魅力を高めている。

また、「『大地の芸術祭』の里」での地域づくりのあり方は、「妻有方式」として海外メディアでも多数紹介されるなど、国内外で美術の枠を越えた評価を得ている。国内では、文化芸術による創造都市が関心を呼ぶ中、徳島、茨城、新潟市、大阪、瀬戸内など全国のさまざまな地域づくりに影響を与えている。

評価のポイント

１年のうちの 1/3 以上が降積雪期間という全国有数の豪雪地帯である新潟県十日町市と、隣接する津南町の里山を舞台に、2000 年より３年に一度開催される世界最大級の国際芸術祭「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」。この芸術祭に携わった方々の活動がきっかけとなり誕生した、特定非営利活動法人　越後妻有里山協働機構は、過疎化の結果生まれた空き家や廃校、保全の必要のある棚田などを活用し、地域に内在する様々な価値を、「アート」を媒体として掘り起こしと磨き上げを行い、国内外に発信し、その地を「『大地の芸術祭』の里」として地域再生の道筋を築くことを目標に活動している。

新潟県上越市出身のアートディレクターで、同機構の副理事長でもある北川フラム氏のディレクションの下、「人間は自然に内包される」を理念に、世界中の著名なアーティストが参加して地域住民や都市部からのボランティアなどとともに作り上げる現代アート作品は、圧倒的なビジュアルとパワーを有しながら、山間の土地を切り開いて営まれる原風景に見事に溶け込み、地域にさらなる魅力を与えている。

前例のない独創的な取り組みは、同機構が主体となって時間をかけて丁寧に地域に寄り添うことで地域の理解と支持を得ながら広がりを見せ、数多くの作品と共に、地域住民のやりがい、生きがい、アイデンティティという地域資源を作り出した。アート、食、自然環境、観光、行政、地域住民、企業、レストラン、農村、都市、教育機関など、あるものすべてを連携させている点も素晴らしく、長期的な視野と全体を俯瞰してマネジメントする取り組みは「妻有方式」と呼ばれ、アートによる地域づくりの先進事例として国内外から注目されている。今後は、アートにとどまらず、食文化、スポーツ、農業など様々な視点で取り組みのさらなる広がりを図るという。同機構の持つ総合力で、さらなる進化に期待したい。



茅葺き民家のやきもの美術館「うぶすなの家」は、女衆のもてなしと地域食材を生かした手料理、現代陶芸家の器を味わえる、築約 100 年の大人気贅沢古民家レストラン。



壁や床、柱、梁など至るところを彫刻刀でひたすら掘った「脱皮する家」は、宿泊できるアート作品。すぐ近くにある「星峠の棚田」とともに、大人気のスポット。



棚田オーナー制度「まつだい棚田バンク」の稲刈りイベント。大地の芸術祭からつながるアーティストや来訪者、企業などが継続的に関わり、里山の象徴である棚田を守っている。

DATA　新潟県 十日町市（とおかまちし）

団体名▶特定非営利活動法人越後妻有里山協働機構
所在地▶〒948-0003　新潟県十日町市本町６丁目越後妻有里山現代美術館[キナーレ]内
連絡先▶TEL：025-761-7749　FAX：025-761-7911
E-mail：info@tsumari-artfield.com
URL:http://www.echigo-tsumari.jp/

【交通のご案内】

自動車▶関越自動車道　六日町ICから約２５分
関越自動車道　越後川口ICから約３０分
北陸自動車道　上越ICから約７０分
上信越自動車道　豊田飯山ICから約８０分

鉄　道▶上越新幹線越後湯沢駅からほくほく線十日町駅まで約４０分　、降車後徒歩１０分
北陸新幹線上越妙高駅からほくほく線十日町駅まで約６０分　、降車後徒歩１０分
北陸新幹線飯山駅からJR飯山線十日町駅まで約１１０分、　降車後徒歩１０分

飛行機▶新潟空港（バスで新潟駅へ）
上越新幹線新潟駅から上越新幹線越後湯沢駅まで約５０分　→　ほくほく線十日町駅、降車後徒歩１０分



▶国勢調査人口（単位：人）

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
十日町市	96,580	78,791	65,033	62,058	58,911	54,917

▶人口増減率（単位：%）

市町村名	H27/S35	H27/S55	H27/H12	H27/H17	H27/H22
十日町市	-43.1	-30.3	-15.6	-11.5	-6.8

▶高齢者・若年者比率（H27 年）（単位：%）

市町村名	高齢者比率	若年者比率
十日町市	36.0	11.4